

## IPC 公認 2016 日本 I D 陸上競技選手権大会開催要項

1. 目的 この大会では、スポーツを通じお互いを尊重し、理解しあいながら共に支え合い、又競い合うことによって障がいのある人もない人も共に輝くことを目指し、知的障がい者の陸上競技の競技力向上を図るため、国際規則に則った高レベルの選手による競技会を開催し、2020年の東京パラリンピックへ向けて育成をはかる。また、知的障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めると共に、広く社会参加への促進に資することを目的とする。
2. 名称 IPC 公認 2016 日本 I D 陸上競技選手権大会
3. 主催 特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟
4. 主管 IPC 公認 2016 日本 I D 陸上競技選手権大会実行委員会
5. 競技運営協力 一般財団法人大阪陸上競技協会
6. 後援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会  
(予定) 特定非営利活動法人日本知的障害者スポーツ連盟  
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会  
全国知的障害者特別支援学校校長会 大阪府 大阪府障がい者スポーツ協会
7. 協賛(予定) ミズノ(株) 大塚製薬(株) AIU 保険会社 (株)グロリアツアーズ
8. 協力 大阪知的障害者陸上競技協会
9. 期 日 受付・公式練習：平成28年7月16日(土)、  
7月17日(日) 開会式：10時 競技開始：11時15分(17時終了予定)  
7月18日(月・祝日) 競技開始：10時(15時30分終了予定)
10. 会 場 ヤンマースタジアム長居(長居陸上競技場)  
大阪市東住吉区長居公園1-1 長居公園内  
(地下鉄御堂筋線 長居駅下車・JR長居駅下車)
11. 競技種目(参加はリレーを除き一人2種目以内とする。)

(1) 選手権クラスと未来アスリートクラスを設ける。

選手権クラス	トラック	100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m(男子) 400mH、3000mSC(男子)、4×100mR、4×400mR
	フィールド	走幅跳、走高跳、三段跳、砲丸投、やり投、円盤投
未来アスリートクラス	トラック	100m、200m、400m、800m、1500m、

12. 参加者及び出場資格 (※大会の出場選手は次の全ての条件を満たす者とする。)

- ・平成28年4月1日現在、15歳以上の知的障害者。
- ・厚生事務次官通知(昭和49年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。または、公的判定機関でIQ75以下の判定を受けた者。
- ・上記の資格を有していて、尚かつ別記参加標準記録を超えた記録保持者を出場資格者とする。
- ・平成28年度日本知的障がい者陸上競技連盟登録者。

※未登録の方は、随時当連盟ホームページからダウンロードし、登録をしてください。

ご希望の方には、登録用紙をEメールか郵送いたします。

13. 参加料 選手権クラス 一人5,000円、未来アスリートクラス 一人3,000円
14. 競技規則 2016IPC Athletics 競技規則及びIAAF 競技規則、平成28年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項に準じて実施する。
15. ドーピング検査 ドーピング検査を実施しますので、アンチ・ドーピングについて十分理解してください。使用禁止薬物の使用については、重大な罰則が科せられます。

未成年競技者からのドーピング検査に係る親権者の方の合意書の提出が必要になります。過去に合意書を提出している方は、提出の必要はありません。

禁止表国際基準で定められている禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は「治療目的使用に係る除外措置（TUE）」の申請を行わなければならない。

日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

また、検査対象になった場合、選手の事情で検査時間が延長したために、予定した交通機関を利用できなくなった場合の費用負担は、日本アンチ・ドーピング機構、および大会主催者で対応することができないため、移動チケット等の手配の際には十分注意すること。

16. 表彰 選手権クラスのトラック種目は予選あるいは準決勝を経て決勝を行い、第3位までにはメダル、第8位までを表彰する。ただしタイムレースで行う種目は上位3名までにはメダル、第8位までを表彰する。フィールド種目は予選記録上位8名による決勝を経て第3位までにメダル、第8位までを表彰する。なお、全種目とも出場者が8名以下の場合予選は行わないものとする。

未来アスリートクラスに出場の選手には、選手受付にて記録証をお渡しいたします。

17. 参加申し込みと申し込み先 申し込み期間（平成28年5月1日～5月31日）

〒289-1313 千葉県山武市上横地937-1 浅野 武男 行

「日本ID陸上参加申込書在中」とお書きください。

携 帯 080-4429-1672 F A X 0475-82-0179

E-mailアドレス jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

・92円切手を貼った返信用封筒（長312cm×23cmの大きさの封筒）に本人又は、申し込み責任者宛の住所、氏名を記入の上同封する。なお、5人を超える申し込みの場合は、120円切手を貼り、定型外の封筒を用いること。

・所定の申込書に、必要事項を記入し、5月31日（火）まで必着の上、申込先に送ること。所定の用紙が不足の場合はコピーをして用いる事。

**※エントリーの誤入力を防ぐため、郵送とともに、可能であればホームページに掲載の申込書（エクセルデータ）を入力のうえ、大会事務局へE-mailで送信下さい。**

・大会参加料及び連盟登録料は郵便振替で5月31日（火）までに下記へ送金すること。

**送金先 大会参加料・連盟登録料（未登録者）**

郵便振替 00120-1-567047

加入者名 特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟

通信欄に、大会参加料\_\_\_\_人分、連盟登録料\_\_\_\_人分とご記入ください。

18. 個人情報の取り扱いについて

(1)主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。

(2)大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

19. 国際大会派遣強化指定選手の希望について

この大会の成績により国際大会派遣の強化指定選手に指定します。また国際大会派遣等に伴う選手の推薦資料の一部とします。強化指定選手を希望される場合は、様式イ、ハの大会参加申込書のⅢ欄に○

を記入ください。強化指定選手は、別に公表する強化選手指定基準により選考します。

選考された選手には、8月に静岡県裾野市陸上競技場にて開催する強化合宿（コース：8月9日～11日、シニア：8月12日～14日）に招集します。

## 20. その他

- (1) 選手権クラスについては、IPC公認として実施する。
- (2) IPC Athleticsライセンス登録および国際クラス分けが終了している選手の記録はIPC公認記録となる。  
ただし、すべての選手を対象に日本記録は公認される。
- (3) ユニフォーム、ジャージ、バッグ、スパイクケース等のロゴやチーム名のプリントについての制限について、IAAF ルールの適用となります。特に都道府県名のみや学校名の場合は国内ルールでは大きさについて制限されませんが、IAAF ルールでは制限がかかります。既定のサイズを超えた場合は、招集所においてマスキング（テープを張りマークを隠す）を行いますのでご承知ください。詳細はホームページにてお知らせいたします。  
また、招集所にて携帯電話やカメラなど競技場への持ち込みが禁止されているものを所持している場合は、コインロッカーや引率者に預けていただくことになります。貴重品のお預かりは原則いたしません。詳細はホームページにてお知らせいたします。
- (4) フィールド競技（走高跳を除く）で8人を超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される。
- (5) プログラムとナンバーカードは、7月16日（土）午後3時から、7月17日（日）・18日（月）午前9時より陸上競技場正面玄関競技者受付にて配布する。
- (6) 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。
- (7) 申込み後の参加種目の変更は、一切受け付けない。
- (8) 複数の種目にエントリーをする競技者は、競技運営の関係で競技時間が近接したり、同じ時間になる場合があることを理解してエントリーすること。（トレック種目とフィールド種目、あるいは複数のフィールド種目にエントリーした場合）
- (9) 100m・200m・400m・400mH・800m・1500mについては、予選あるいは準決勝を行う場合がある。
- (10) 今大会では大会の権威と運営の円滑を期するため、棄権については国際規則を適用し、極力避けること。やむを得ず棄権する場合は、次の要領で申し出ること。  
申込後止むを得ぬ事情で棄権する場合は、別紙『棄権届』に記入し大会事務局に提出すること。当日やむなく棄権する場合は、棄権届（大会本部に用意）に必要事項を記入し、出場する競技の開始2時間前までに大会本部に提出すること。最初の出場種目を届けなく棄権した者は、それ以降の出場種目も棄権したものとみなす。また、招集に遅れた場合もこれに準ずるので十分注意すること。
- (11) 納入された参加料は、主催者の責による事由で大会を中止した以外は、原則として返金しない。
- (12) 練習会場は7月16日（土）午後2時から4時30分、大会当日は開門から競技開始30分前までは、トラック・フィールドを全面使用できる。ウォーミングアップは、バックスタンド下屋内練習走路でおこなうこと。
- (13) リレーのオーダー用紙は招集所にて配布し、第1組目の招集開始の1時間前までに招集所へ提出する。
- (14) スパイクのピンの数は11本以内、長さは全天候型9mmを超えてはならない。また、走高跳、やり投げの場合は12mmを超えてはならない。これらのスパイクのピンの直径は先端が4mm以内でなければならない。

(15)5000m、10000m競走には5000m男子25分以内、女子30分以内、10000m50分以内の制限タイムを設けているため、競技中に制限タイムを超えた場合は、競技の途中であっても審判により競技を中断する。記録は途中棄権とする。この種目にエントリーする競技者は、このことを十分承知してエントリーすること。

(16)400mまでのトラック競技はスターティングブロックを使用しなければならない。

(17)スターティングブロックのセッティングや走幅跳、走高跳の助走のマーキングについては、競技者ができない場合は招集所に位置を示す図を提出することにより、競技役員が競技者に代わり行うこととする。選手の引率の方は、招集所まで選手を引率していただく。IDカードを所持した選手、競技役員以外はトラック・フィールドに入ることはできない。

(18)スタート時のフライングについては、不正出発は1回目で失格となることを選手は十分理解しておくこと。

(19)スタンドの開放については、メインスタンドの一部（下記の競技場案内図のA,B,C部分）のみとしますので、ご了承ください。

ヤンマースタジアムスタンド案内図 <http://www.nagai-park.jp/stadium/stand/index.html>

なお、フィールド種目で、コーチが観客席に設置するコーチ席を利用する場合は、招集所で配布するIDカードを着用しなければならない。

(20)健康や安全管理については引率者の責任において十分配慮し、事故の無いよう心がける。特に次の点には注意をお願いします。

ア. 事前に参加者に健康診断を受けさせるなど、大会参加に支障がないか確認しておくこと。

イ. 大会当日、参加者の体調が競技の参加に問題がないか再度確認すること。

ウ. 競技開始前の準備体操を各チーム責任で入念に行うこと。

エ. 傷害保険には主催者側で加入する。

補償内容 死亡・後遺障害2,000,000円 入院1日3,000円 通院1回2,000円

オ. 大会中に生じたケガ等の応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は一切負わない。

(21)正式な競技日程・受付票等、大会に関する詳細は、競技者より送付された本人宛の封筒を用いて、大会事務局より送付を行う。エントリー入力の誤り等、こちらの不備がありましたら、ご連絡ください。また、7月上旬までに、届かない場合は事務局へ連絡をすること。

※大会情報は、ホームページでご確認ください。

(22)大会事務局から送付される競技注意事項を十分理解し、大会に参加すること。

## 20. コーチミーティングの開催

7月16日(土)午後3時から陸上競技場会議室にて、ルール確認、国際大会情報、ドーピング検査の説明等を行う。

大会開催情報は、ホームページにてご確認ください。

<http://www.jidaf.org/>

IPC公認2016日本 | D陸上競技選手権大会事務局

〒289-1313 千葉県山武市上横地937-1

携 帯 080-4429-1672 F A X 0475-82-0179

E-mail アドレス jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp